

「南アルプス林道の安全対策工事見学会」報告

研究委員会グループリーダー幹事

後藤 聡（山梨大学）

山梨県グループでは、平成 16 年 11 月 5 日（金）において、南アルプス市芦安地区と広河原を結ぶ南アルプス林道の安全対策工事見学会を実施しました。参加者は 27 名で、まず南アルプス芦安山岳館において山梨県森林環境部の方に、南アルプス林道建設の経緯、安全対策工事の概要等について、御説明いただきました。次に、3 台のジャンボタクシーに分乗してもらい、広河原までの約 1 時間 30 分急峻な岩盤斜面と渓谷を両側に見ながら、多くの対策工事を見学しました（写真 1）。次から次に迫る岩盤斜面と対策工を見上げながら、地質の特徴や対策工の概要などの説明を聞き、参加者同士も意見交換をしながらの見学会でした。当日は秋晴れと紅葉に恵まれ、間ノ岳の初冠雪も見ることができ、広河原で参加者全員の記念撮影となりました（写真 2）。最後に、山梨県森林環境部に御礼申し上げるとともに、多くの方に申し込みいただきながらジャンボタクシーの人数制限のために参加できない方がおられましたことを深くお詫び申し上げます。



（写真 1）鷹ノ巣での坑口崩壊（左）および 剛繊維モルタル吹付工および落石防護柵（右）
（山梨県森林環境部提供）



(写真 2) 広河原での記念撮影